

## マニホールドバルブ (バルブ組立出荷) 手配方法

## ■マニホールド本体形式

MD1VW 06

シリーズ

マニホールド連数  
 01 : 1連  
 02 : 2連  
 03 : 3連  
 04 : 4連  
 05 : 5連  
 06 : 6連

## ■マニホールド組込用バルブ形式

Y-D1VW004CNJTV5-MFOPD RP

バルブ本体形式

空白 : バルブ単体またはマニホールドに組込  
 Y : 油圧ユニットに組付けて出荷の場合  
 (35HU204、35HP204、  
 NHU210、NHU220)

空白 : バルブ単体  
 M : マニホールドへ組込

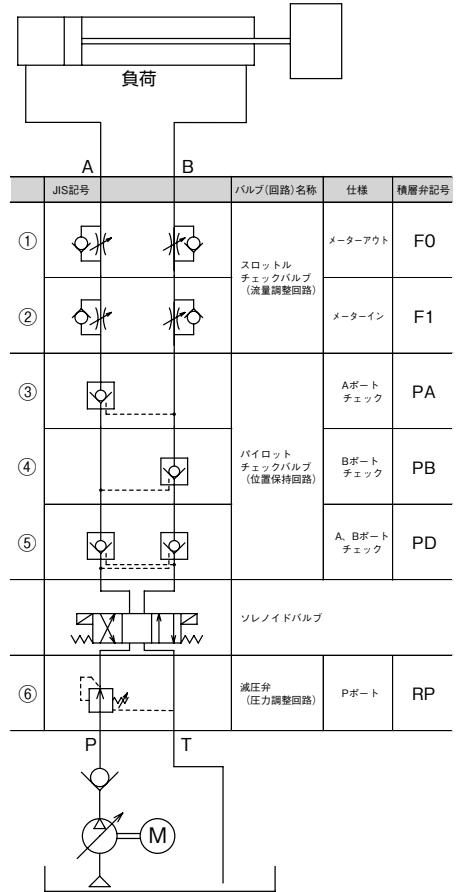
①②  
 スロットルバルブ (流量調整)  
 空白 : 無し  
 FO : メーターアウト  
 F1 : メーターイン

③④⑤  
 パイロットチェックバルブ (位置保持)  
 空白 : 無し  
 PA : Aポートチェック  
 PB : Bポートチェック  
 PD : A、Bポートチェック

⑥  
 減圧弁 (二次側圧力調整)  
 空白 : 無し  
 RP : Pポート減圧弁

上記以外の組み合わせの場合は別途ご相談ください。

## ■積層弁の積層順



マニホールドで発注の場合は、ソレノイドバルブの形式記号に続けて、各種積層弁の積層弁記号を上図、負荷側より使用順にご指示ください。

## ■シールブロック形式 (ブロッキングプレート)

MD1VW - SB

将来的に油圧ソレノイドバルブの増設を予定されている場合などにご利用ください。

\*単品手配の場合は Oリング : P-9 (1 B) 4個付

組付順序に関する内容は次ページに記載しております。

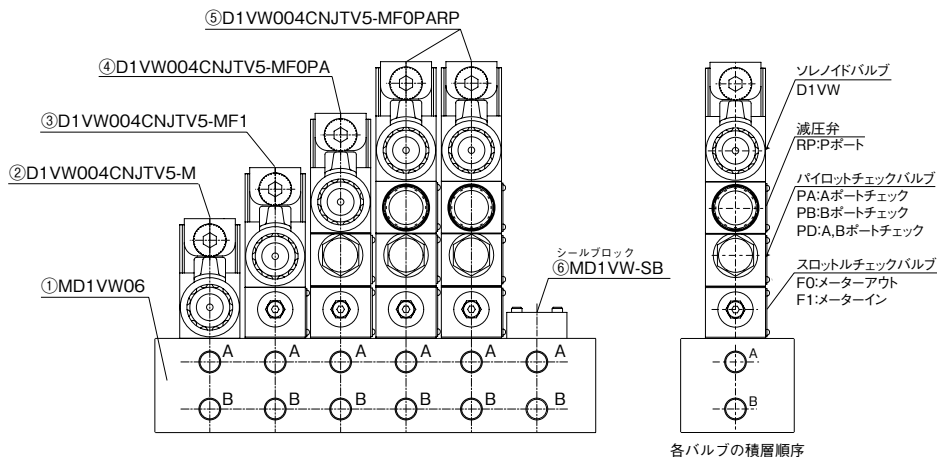
### マニホールドバルブ (バルブ組立出荷) 組付順序

マニホールドセットでの手配方法は、マニホールドのA、Bポートを見えるように並べた際、バルブを左から右へ順番に組立てます。

例)  
6連マニホールドに、すべてPポートブロック、電圧DC24Vのコンジットボックスを使用し、スロットルバルブは、2列目のみメーターイン、3～5列をメーターアウトとし、3列～5列はAポートパイロットチェックバルブとし、4と5列目には減圧弁を組込む。また6列目は予備としシールブロックとする。この内容を形式記号で表す次のようになります。

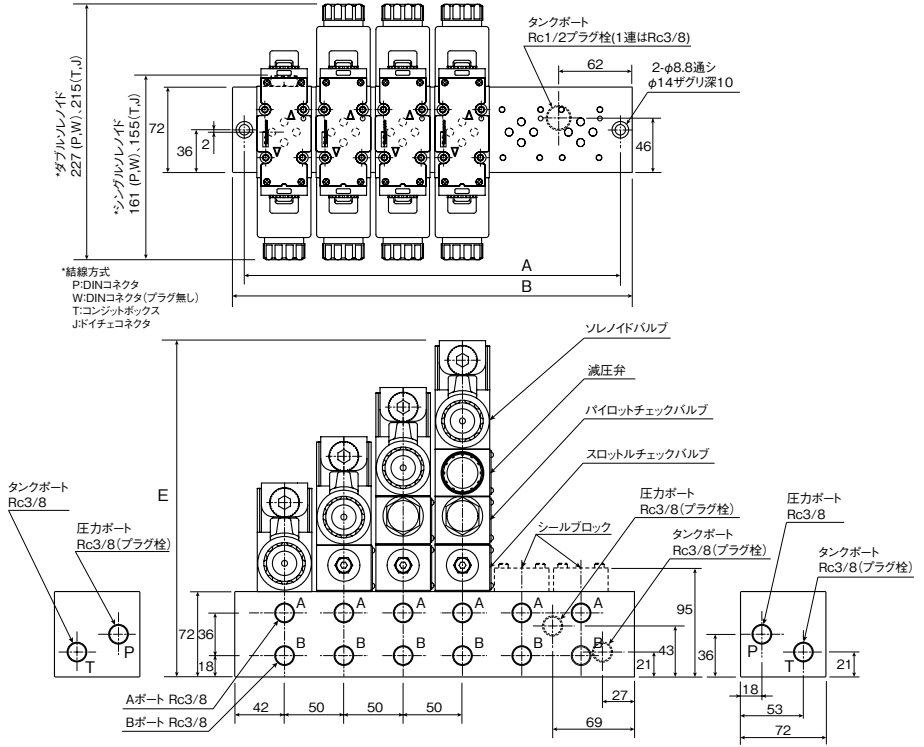
以下の様に6行の手配となります。

順番	名称	手配形式	手配数量
①	マニホールド	MD1VW06	1
②	バルブのみ	D1VW004CNJTV5-M	1
③	バルブ+スロットルバルブ(メーターイン)	D1VW004CNJTV5-MF1	1
④	バルブ+スロットルバルブ(メーターアウト) +Aポートチェック	D1VW004CNJTV5-MF0PA	1
⑤	バルブ+スロットルバルブ(メーターアウト) +Aポートチェック+Pポート減圧弁	D1VW004CNJTV5-MF0PARP	2
⑥	シールブロック	MD1VW-SB	1



マニホールドバルブ(バルブ組立出荷)寸法図

単位: mm



寸法表

単位: mm

連数	1	2	3	4	5	6
A	67	117	167	217	267	317
B	87	137	187	237	287	337
マニホールド単体重量(kg)	2.9	4.5	6.1	7.7	9.3	11

組合せ	E		
	コンジット	DIN	ドイチェ
バルブのみ	164	155	146
積層弁1個付	204	195	186
積層弁2個付	244	235	226
積層弁3個付	284	275	266

積層弁数と取付ボルトの長さ、部品形式

単位: mm

積層弁の使用内容	サイズ	手配形式(4本セット)
バルブのみ	M5 x 30	CBT-M5X0.8-L30
ソレノイドバルブ+積層弁1個付	M5 x 70	CBT-M5X0.8-L70
ソレノイドバルブ+積層弁2個付	M5 x 110	CBT-M5X0.8-L110
ソレノイドバルブ+積層弁3個付	M5 x 150	CBT-M5X0.8-L150
シールブロック	M5 x 30	CBT-M5X0.8-L30

注意)  
 単品手配の場合は取付ボルトを付属いたしませんので、指定サイズのボルトを準備願います。  
 使用ボルト: JISB1176六角穴付きボルト、強度区分10.9以上  
 締付トルク: 5~7N・m